

西中コミュニティ・スクールだより

— 境西中学校運営協議会から — 第4号 H31.3.6

境西中学校運営協議会のまとめ

平成31年2月22日に平成30年度最後となる第4回境西中学校運営協議会が開催されました。今回は小中合同で行った境西中学校区連携協議会での協議を踏まえての会議となりました。

石原会長から、「本日の会議は一年間の洗い直しと、来年度に向けての協議と言うことでよろしくお祈りします。」とのあいさつをいただきました。

1. 伊勢崎市学校運営協議会連絡会議に参加して

石原会長「外国人が多い地区や行政区を跨いだ学校区等は特に大変だと感じた。学府推進重点校になっている采女小学校区取組では、区長会長を協議会長とし、中学校と小学校の委員のメンバーや開催日を合わせた組織作りをしており、今後境西中学校区においても見習っていきたいところだと思った。」

萩原副会長「伊勢崎市教育部長の挨拶の中で、市では11学校区で運営協議会としての取組をし



ているが、それぞれ地域の特徴を活かした運営をしていただきたいと話があった。学府推進重点校になっている宮郷中学校では、小中学校合同で幟旗を作り地域あげてのあいさつ活動となり定着してきているとのことで、家庭にも浸透させていくことが必要だと思った。境西中の運営協議会委員としても、今後はもっと学校に入っていくことが大事だと思った。例えば少年の主張の校内大会や授業参観にももっと参加していけたらと思う。」

2. 地域とともにある学校づくり推進フォーラムに参加して

田島校長「それぞれの地域で学校運営協議会の運営スタイルや取組内容が違っている。事務長中心に運営していたり、他地域から人を集め高校存続の取組をしていたり、熊本県では災害時に協議会委員が中心となり避難所の運営まで担ったりしていたりなどの報告があった。地域の人と教職員とが顔見知りになることが重要だと感じた。」

3. 本年度の成果について

昨年11月30日中学校で行われた「子どもが作る“弁当の日”講演会」に参加させていただいた。竹下和男先生の講演を聴き、とても感動した。親が子どもを台所に立たせなくなり「人間になれない子供達」ができてしまったとの考えから、先生は「弁当の日」をつくったとのこと

だった。小さいうちから台所に立ち自ら食事を作ることで、子どもをかわいいと思えるようになったり、人に喜ばれることを嬉しいと思えるようになったりすることによって、そんな子ども達になって欲しいなと思った。

4. 次年度の方向性について

「剛志地区目指す子ども像」の目標について、次年度に協議する。また、学校行事等に参加したり、学校運営協議会と一緒に運営をしてくれる人を組織したり、育成したりする。

「一般財団法人 ぐんま食と歴史文化財団」の補助金が認められた。「地域の特性を活かした食育の推進」のために活用する予定。そのひとつとして「弁当の日」関連の映画「いただきます」や「その後ののはなちゃんのみそ汁」を小中学校で上映するとともに、卒業生や地域の人たちに参加を呼びかけ剛志公民館で上映したい。

生徒の要望アンケート結果を踏まえ、来年度に活かしていきたい。

剛志地区での人材名簿の作成、組織作りを行いたい。

5. 協議委員の方々から（感想等）

『「弁当の日」ができて、とてもよかった。子供が親の大変さを知ったり、子供とのコミュニケーションもとれたりした。3回以上あってもいいと思った。』

『「弁当の日」はじめ、食育も地域へ根差したものになっていると思う。』

『「弁当の日」を実施していただき、親の助けをかりなくても子供達のご飯を作れるようになっていけることは、とてもすばらしいと思う。』

『「剛志の歌」で地区の文化祭に小学校のマーチングバンドが参加したり、CDができたり、地域の人に歌ってもらえたりしたが、子供達への還元が少なかったのではないかと考えている。今後は剛志の歌の歌詞や意味を知ったり、総合的な学習の時間の中で地域と交流したり、地域の人たちから学んでいくことをしていきたい。』

『「剛志の歌」は合唱コンクールで職員も歌い発表したり、地域への理解が深まったと思う。』

『「剛志の歌」が広まりありがたかった。近所の人から小学校で「剛志の歌」を聞いたとの話がでたり、地域貢献しようと同窓会で話が出たりもしている。』

『地域の中で民生委員の存在は大きな位置にあると思うが、「剛志の歌」に出会え、民生委員として地域と関わる中で、大変役に立ったと思う。』

『小此木のデイサービス時に、「剛志の歌」のCDを流し活用した。』

「地域の人材名簿を是非早く作っていただき、活用したいと思う。」

「地域のため子供達のためにと考えられて運営され、剛志のものを子供達が十分学べたのではないと思う。」

「この会議へ参加し、地域の方々とのつながりが必要だと感じた。」

「学校日より等を地域の方もよく読んでくれ、反応があるのでたいへん嬉しかった。」

「校長先生方の熱い思い、取組が感じられた。毎月回覧板を見て、立派な校長先生をはじめとした良い学校だと思った。上に立つ人が前向きだと子供達も優秀になるんだと思う。」

「校長先生方の行動力に感服した。来年度は助成金もいただけるということなので、頑張っ
て活動していきたい。」

○協議会委員のみなさま、一年間ありがとうございました。